

日本留学考试对策

听读解

日本留学考试试题研究会 编

ちょうせん 挑戦

Challenge チャレンジ



上海外语教育出版社

日本留学考试对策

听力分册

听读解

日本留学考试试题研究会 编

ちょうせん 挑戦

Challenge チャレンジ



上海外语教育出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

日本留学考试对策. 听读解 / 日本留学考试试题研究会编.

—上海:上海外语教育出版社, 2004

ISBN 7-81095-096-7

I. 日… II. 日… III. 日语—高等学校—入学考试—日本—自学参考资料

IV. H360.41

中国版本图书馆CIP数据核字 (2003) 第122632号

图字: 09-2003-451号

出版发行: 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机), 35051812 (发行部)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 赵丽君

印 刷: 上海市印刷四厂

经 销: 新华书店上海发行所

开 本: 787×1092 1/16 印张 11.75 字数 251 千字

版 次: 2004年5月第1版 2004年5月第1次印刷

印 数: 10 000 册

书 号: ISBN 7-81095-096-7 / G · 052

定 价: 17.00 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

出版说明

2002年6月16日，第一次“日本留学考试”在日本的15座城市（15个考场）和海外8个国家的10座城市（10个考场）同时进行。本考试的对象是准备自费报考日本大学的外国人。

今后，“日本留学考试”将分别于每年的6月和11月举行，以此取代过去由日本国际教育协会主管的“自费外国留学生统一考试”。此前，报考日本高等学校（包括大学、短期大学、职业学校等）的考生，必须同时通过“自费外国留学生统一考试”和“一级日语能力考试”。而从2002年度开始，考生只须通过“日本留学考试”即可。

日本留学考试是一项考查应试者的日语水平及基本学习能力的考试。考试分为文科与理科两组，文科考试科目有“日语”、“数学1”、“综合科目（公民·地理·历史）”。理科考试则为四科，分别是“日语”、“数学2”、“理科（物理、化学、生物中选考两科）”。参加“日本留学考试”所取得的成绩两年有效。

为了方便我国广大的日语学习者和拟赴日留学者了解“日本留学考试”的有关考试科目、内容及形式，本社引进出版了《日本留学考试对策》丛书，以供大家参考。

《日本留学考试对策》丛书由《综合科目》、《听读解》、《读解》、《数学1》、《物理》五本书组成。

本书为《听读解》，是围绕着新的出题形式编写的。5套模拟题，内容涉及大学生活（上课、研讨会、校园告示、勤工俭学、乘车、找房子等）的各种场景。本书配有音带，考生可以边听、边看、边答，在提高听、说、读、写应试能力的同时，亦能加深对日本社会与文化的了解。

我们衷心希望《日本留学考试对策》丛书能够满足我国广大的日语学习者和拟赴日留学者的需要。

上海外语教育出版社

2003年12月

はじめに

平成14年度(2002年度)から留学生の皆さんが大学へ進学する際の試験が新しくなりました。今までは、大学進学時に、「日本語能力試験」と「外国人私費留学生統一試験」を受験しなければなりませんでした。その制度が留学生の皆さんにとって負担が大きいということで、その負担を軽くするために始められたのが「日本留学試験」です。

日本留学試験は、日本語及び基礎学力を評価するもので、文系が「日本語」「総合科目」(公民・地理・歴史)「数学」の3科目、理系が「日本語」「理科」(物理・化学・生物から2科目選択)「数学」の4科目で行われます。

つまり、留学生の皆さんが日本の大学で、その大学にふさわしい基礎学力を持っているか、その大学で授業についていけるかが測られるのです。

日本語は、聴解・聴読解・読解・記述(400字程度)の4領域からなります。そのうち、聴読解は、新しい出題形式で、掲示、広告、メモなどの文字情報や表、グラフなどを見ながら音声を聞いて問題を解くものです。

この聴読解という新しい出題形式に慣れてもらうために、本書を作りました。本書は、本番の試験に合わせて、1回分20問、5回分100問の問題からなります。問題は、大学生活(授業、ゼミ、キャンパス内の掲示、サークル活動、アルバイト、電車に乗る、アパート探しなど)はもちろん、日本における生活での様々な場面を想定して作成してあります。本番のつもりでやってみてください。音声は別売りのテープを用意しておりますので、ご利用下さい。

新しい問題形式と言っても恐れることはありません。基礎的な日本語が身に付いていれば、楽に解答できます。

皆さんが、本書で、聴読解という問題形式に慣れ、自信を持って試験に臨まれることを祈ります。

2002年6月

編者

目次

はじめに

第1回	7
第2回	29
第3回	51
第4回	73
第5回	95

スクリプト

第1回	118
第2回	130
第3回	142
第4回	155
第5回	167

解答 181

第1回

7番

男の人と女の人が歯医者について話しています。男の人は、どの歯医者に行きますか。

A

山田歯科医院

診察時間：9：00～11：30 1：00～3：00

休診日：火・土・日

B

鈴木デンタルクリニック

診察時間：10：00～16：00

(土は13:00まで)

休診日：日・月

C

田中歯科

診察時間：9：00～12：00 13：00～15：30

(受付は15:00まで)

休診日：木・土・日

D

佐藤歯科医院

診察時間：11：00～20：00

休診日：火・土・日

1. A 山田歯科医院
2. B 鈴木デンタルクリニック
3. C 田中歯科
4. D 佐藤歯科医院

2番

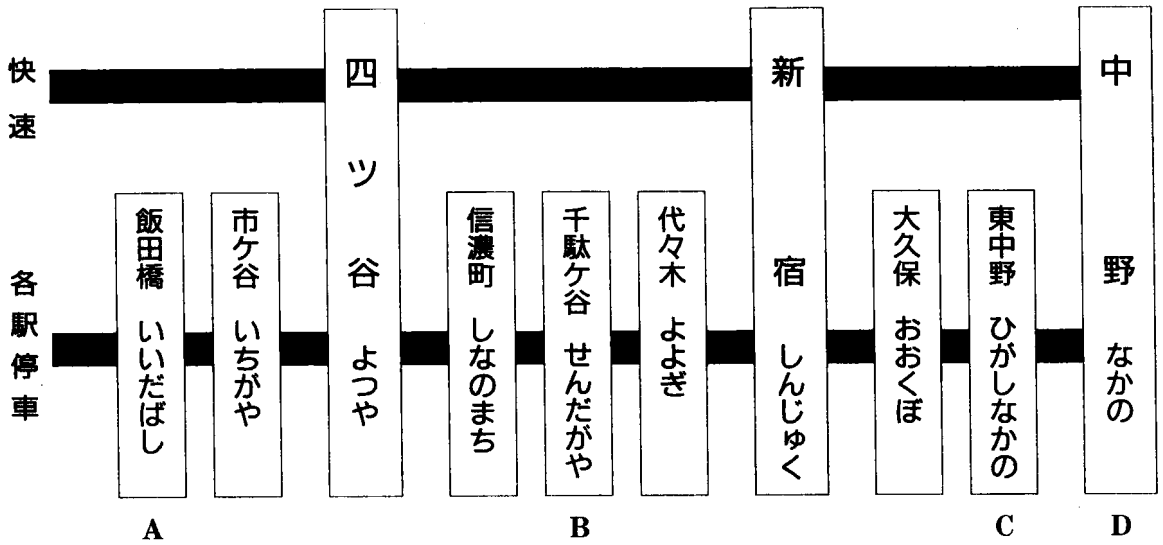
教授が話しています。学生は、教科書の何ページを開けばいいですか。

III	目次	IV	
第1章	心理学とは何か ……………1	第5章	欲求と行動 ……………55
第1節	心理学の対象 ……………1	第1節	欲求の種類 ……………55
第2節	心理学の分野 ……………2	第2節	欲求の展開 ……………59
第3節	心理学の方法 ……………5	第3節	欲求間の相互作用と行動…62
第2章	心理学の歴史 ……………10	第6章	感情 ……………65
第1節	心理学の歩み ……………10	第1節	感情とは何か ……………65
第2節	20世紀の心理学 ……………12	第2節	感情の原因 ……………71
第3節	現代心理学の特徴 ……………19	第3節	感情の反応の諸相 ……………73
第3章	感覚 ……………22	第7章	性格 ……………77
第1節	感覚の種類 ……………22	第1節	性格とは何か ……………78
第2節	視覚 ……………25	第2節	性格の形成と発達 ……………83
第3節	聴覚 ……………28	第3節	性格検査 ……………87
第4節	味覚・嗅覚 ……………29	第8章	知能 ……………92
第5節	身体感覚 ……………31	第1節	知能の定義 ……………92
第4章	知覚 ……………34	第2節	知能の構造 ……………93
第1節	知覚の成立 ……………34	第3節	知能検査 ……………96
第2節	知覚の特性 ……………36	第4節	知能を規定するには ……99
第3節	空間知覚 ……………40	第5節	創造性 ……………102
第4節	運動知覚 ……………43	第9章	学習 ……………105
第5節	時間知覚 ……………45	第1節	古典的条件づけ ……………106

1. 34 ページ
2. 77 ページ
3. 87 ページ
4. 96 ページ

3番

男の人と女の人が電車の中で話しています。女の人が行きたいのはどの駅ですか。



1. A 飯田橋
2. B 千駄ヶ谷
3. C 東中野
4. D 中野

4番

男の人と女の人が美術館の入場料について話しています。入場料は全部でいくらになるでしょうか。

東都美術館 入館料

大人		200 円
子ども (小学生以上)		100 円
学生割引		180 円
(学生証の提示をお願いします)		
団体割引	大人	180 円
(15名以上)	子ども	90 円

1. 580 円
2. 600 円
3. 780 円
4. 800 円

5番

先生がテストについて話しています。学生が正しくとったメモはどれですか。

A

テスト

357 番教室 (いつもと同じ)

持ち込み可

ノート○ (友達のコピー×)

本、参考書○

学生証

B

テスト

注 401 番教室

持ち込み可

ノート○ (友達のコピー○K)

本、参考書×

学生証

C

テスト

注 401 番教室

持ち込み可

ノート○ (友達のコピー×)

本、参考書×

学生証

D

テスト

357 番教室 (いつもと同じ)

持ち込み可

ノート○ (友達のコピー、○K)

本、参考書×

学生証

1. A
2. B
3. C
4. D

6番

学生二人が運賃表を見ながら話しています。男の人は、どうやって教授の家に行くことにしましたか。

運賃

JR線	290円	地下鉄	310円	私鉄	390円	バス	290円
-----	------	-----	------	----	------	----	------

1. JR線
2. 地下鉄
3. 私鉄
4. バス

7 番

学生二人が履修登録の資料を見ながら話しています。男子学生は、どの授業をとることにしましたか。

	授業科目名	担当者	テキスト	評価方法
A	日本古代史	野村 崇	「概説日本史1」白氷社	テスト、出席
B	東洋考古学史	橋本裕子	不使用	テスト、出席、レポート
C	中国史概説	岡田秀雄	未定	テスト
D	近世フランス文化史	山本正人	「フランスの歴史」石波書店	レポート、出席

1. A (日本古代史)
2. B (東洋考古学史)
3. C (中国史概説)
4. D (近世フランス文化史)